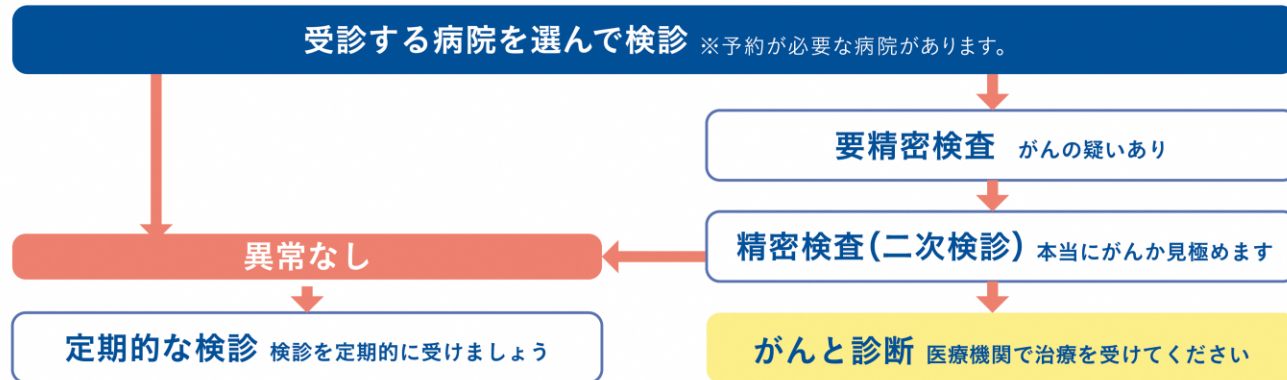


今年こそ、がん検診を受けましょう！

がん検診の目的は、自覚症状のない段階でがんを見つけ出し、適切な治療につなげることです。
また、がんになる前の病変を見つけることも可能です。今の健康と将来の安心を守るために、定期的な受診をしましょう。

●検査内容は、お住まいの市区町村や医療機関によって異なります。実際の検査内容につきましては、各検査先へお問い合わせください。

検診の流れ



国は、肺がん・胃がん・大腸がん・乳がん・子宮頸がんの5つのがんについて、がん検診の受診を推進しています。それぞれのがん検診は、検診項目・対象年齢・受診間隔が指針に定められています。

	肺がん 検診	胃がん 検診	大腸がん 検診	乳がん 検診	子宮頸がん 検診
対象 年齢	40歳 以上	50歳 以上※2	40歳 以上	40歳 以上	20歳 以上
受診 間隔	1年に1回	2年に1回	1年に1回	2年に1回	2年に1回

※2 当分の間、胃部エックス線検査については40歳以上に対し実施可
出典：厚生労働省「がん検診」より作成

健康診断で「要検査」が出ているのに 放置していませんか？

「要精密検査」の判定が出たら、**放置せず一日も早く医療機関を受診してください。**
早期発見により病気の進行を防ぐことは、結果的に**医療費を抑えること**にもつながります。後悔しないよう、自分の体を守りましょう。

日本生命保険相互会社
岡山支社

(2026-206G, 安心の多面体企画部)

そういえば、

がん検診 最後いつ受けたっけ？

見つかるのが怖い…それにめんどくさいし…となんとなく
ついつい、検診を受けるのを先延ばしにしているませんか？



肺がん



胃がん



大腸がん



乳がん



子宮頸がん



定期的ながん検診で「怖い」を「安心」に

がんは怖い病気だから見つかるのが嫌だし、なんだか怖い…と思いませんか？しかし実は、がんは早く見つければ、『治せる病気』になりつつあります。

本当に怖いのは「がんが見つかること」ではありません。

「知らないまま、手遅れになってしまうこと」です。

定期的な検診は病気の早期発見につながります。「怖い」を「安心」に変えるために、今年は思い切ってがん検診の予約にチャレンジしてみませんか？

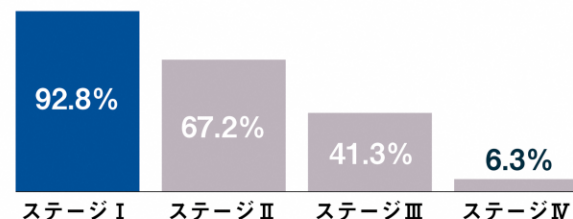


日本生命保険相互会社

Point 01

早期発見がカギ！5年以内の生存率

■ステージ別5年生存率(胃がん)



がんは早期発見・早期治療ができれば、9割以上が治ると言われています。実際、早期がんの5年相対生存率は非常に高い数値です。「がん＝怖い」ではなく、早く見つければ、「治せる病気」へと変わってきています。

出典：国立がん研究センターがん情報サービス
「院内がん登録生存率集計結果閲覧システム」
2014-2015年 5年ネット・サバイバル(純生存率)

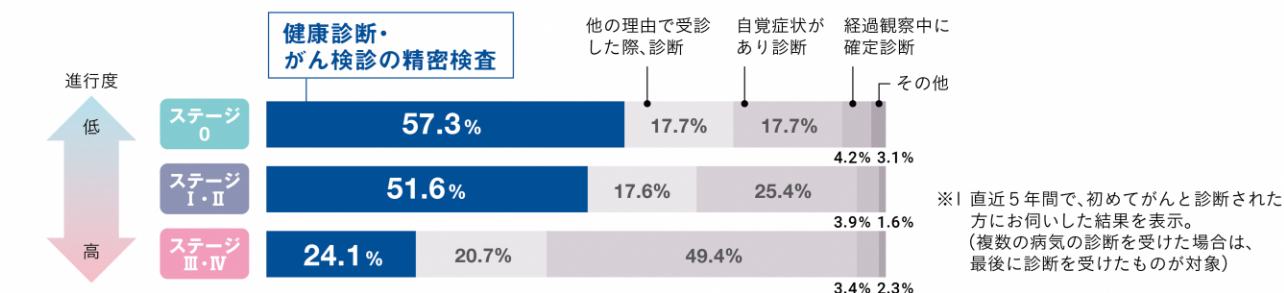
Point 02

がんの発見経路

データによると、進行度が低いがんの半数以上は検診で発見されていますが、自覚症状が出てからの受診では、すでに進行しているケースが約5割

を占めます。症状がない元気なうちに検診を受けることこそが、早期発見の最大のカギです。

■がんのステージ別診断経路※1



出典：ニッセイ基礎研究所「2024年度3大疾病への備えと治療の実態に関する調査」から計算

がんの早期発見・早期治療のために、がん検診が重要です。

厚生労働省が推奨するのは、肺がん・胃がん・大腸がん・乳がん・子宮頸がんの5つの検診です。これらは検診による死亡率減少の効果が科学的に証明されています。対象年齢や受診間隔を確認し、定期的に受けましょう。



〈監修〉公益財団法人 日本生命済生会 日本生命病院 院長：立花 功

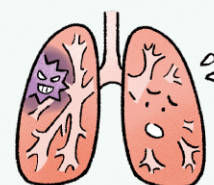


肺がん

肺に発生するがんで、日本人のがん死亡原因の上位に位置します。初期症状が少なく、咳や息切れ、血痰などで気づく場合があります。

こんな症状は要注意

- ・咳
- ・痰、血痰
- ・胸の痛み
- ・息切れなど

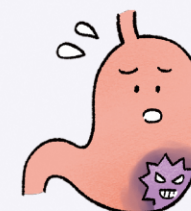


胃がん

胃の粘膜に発生するがんで、初期は自覚症状がほとんどありません。進行すると胃の痛みや食欲不振、体重減少などの症状が現れることがあります。

こんな症状は要注意

- ・胃の痛みや不快感
- ・胸やけ
- ・吐き気
- ・食欲不振など



大腸がん

大腸の内側にできるがんで、近年増加傾向にあります。血便や便通異常がサインとなることがあり、生活習慣の見直しと検査が重要です。

こんな症状は要注意

- ・血便
- ・便秘・下痢
- ・便が細くなる
- ・嘔吐など



乳がん

主に女性に多いがんで、乳房のしこりや違和感として現れることがあります。セルフチェックも有効とされ、早期発見で治療の選択肢が広がります。

こんな症状は要注意

- ・乳房のしこり
- ・乳房にくぼみができる
- ・乳頭や乳輪がただれる
- ・左右の乳房の形が非対称になる
- ・乳頭から分泌物が出るなど

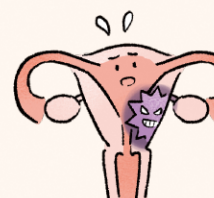


子宮頸がん

子宮の入り口付近に発生するがんで、若い世代にもみられます。初期は症状が少なく、定期的な検診の受診が早期発見につながります。

こんな症状は要注意

- ・性交時の出血
- ・においを伴う濃い茶色や膿のようなおりもの
- ・水っぽいおりものや粘液がたくさん出るなど



Column

早期発見なら負担も軽減！

がんになった場合、かかる費用の目安

〔ステージⅠ・Ⅱの場合
(比較的進行度が低いがん)〕 約 **378** 万円

〔ステージⅢ・Ⅳの場合
(比較的進行度が高いがん)〕 約 **491** 万円

がんの治療費は進行度で大きく変わります。進行がんは早期がんよりも5年間で100万円以上高額になるというデータも。早期発見なら経済的な負担も軽く済みます。健康と生活を守るために、定期検診を受けましょう。